

第560号	全 日	電	工連	平成27年12月1日	(2)			
_大会メインテーマ				第31回	全国大会			
『山口(はな)燃	$\phi$	「輝	く明日	の雷気工事業	¥∣] │			
をお喜び申し上げます。 会日本電気工事業工業組合連合 し、敬意を表します。 本電気工事業工業組合連合 し、敬意を表します。 本電電気事業工程をの確保、電気工事技術の向 たて認められ、電気の安定供給に たて認められ、電気の安定供給に たて認められ、電気の安定供給に たて認められ、電気の安定供給に たて認められ、電気の安定供給に たて、ご尽力、ご活躍されます たて認められ、電気の安定供給に たて、ご尽力、ご活躍されます たて、ご尽力、ご活躍されます たて、一般でし上げます。 本都でに、業界ならびに貴連合会 のますますのご発展と、ご参加の 皆様方のいっそうのご繁栄、ご健 勝を祈念申し上げます。 本都告を了一てごとに北海道電工 組青年部会と第十県 電工組が鋼賞に選ばれ たで、表彰後、三重県電工 組青年部会と第十県 本観青年部会と第十県 本観青年部が事業 教告をデーマごとに代表	Aますこと 界が一体となって、復旧にご尽力 X工事業全 災時には、電力会社と電気工事業 表して鳥取県電工組の岡 ノーマに掲 に提供されておられ、東日本大震 られた。受章者 8名を代 られた。受章者 8名を代	「「「今大会が電気工」村岡嗣政山口県知事」くして私たちの生活は成」会の発展に寄与した方々 、、組合役員功労表彰と 、、組合役員功労表彰と 、、組合役員功労表彰と 、、組合役員功労表彰と 、、、年にわたり地域社 、、、年にわたり地域社 、、、年にわたり地域社 、、、年にわたり地域社 、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	<ul> <li>続いて、林幹雄経済産に事業を展開し、電気工 日常生活はもとより、産 とが、益々重要になる」</li> <li>ジを紹介。</li> <li>する担い手として積極的「電気工事業は私たちの 丁寧にお応えしていくこジを紹介。</li> <li>する担い手として積極的「電気工事業は私たちの 丁寧にお応えしていくこうを紹介。</li> <li>う重要な社会資本を整備</li> <li>久保田后子宇部市長は し、お客さまのご期待に</li> <li>し、お客さまのご期待に</li> <li>し、お客さまのご期待に</li> <li>し、お客さまのご期待に</li> <li>し、お客さまのご期待に</li> </ul>	にたえられる。 技術 では、まさに輝く明日の電 気工事業の重要な担い手 として、より一層の期待 が寄せられている。技術 が寄せられている。技術				
れる予定だ。 電力 小売りの全面自由 電の法的分離をビジネス であった交流会は、小林 であった交流会は、小林 であった交流会は、小林 であった交流会は、小林	1122- サ戸山南口 「こく東京の両国国技 「一日」の 「一日」の 「日しく東京の両国国技 「一日」の 「日しく東京の両国国技	11月25日、場所は前回と 開催日時は、平成28年 の沼尻芳治委員長 の沼尻芳治委員長	電気工事技能競技全国大 アRを行い参加を呼び掛けた。 来年開催される第2回	相青年部協議会の高江洲 相青年部協議会の高江洲	して花元英彰副会長が表して花元英彰副会長が表し、参加者共通の総意として変別者共通の総意と			
r = r = r + 2 r	<mark>に 「 様 し の し に ま を 読 す し の し の し の し の の し の の の し の の の の の の の の の の の の の </mark>		¥         2           ¥         2           ¥         2           ±         2           ±         2           ±         2           ±         2           ±         2           ±         2           ±         2           ±         2           ±         2           ±         2           ±         2           ±         2           ±         2           ±         4           ±         4           ±         4           ±         4           ±         4           ±         4           ±         4           ±         4           ±         4           ±         4           ±         4           ±         4           ±         4           ±         4           ±         4           ±         4           ±         4           ±         4		来祝 察 の 方 び ち な た			
新発売家庭用ブースター 33dB/43dB共用形 33dB/43dB共用形 UHFブースター CS/BS-IF・UHFブースター CS/BS-IF・UHFブースター CS/BS-IF・UHFブースター CS/BS-IF・UHFブースター CS/BS-IF・UHFブースター CS/BS-IF・UHFブースター CS/BS-IF・UHFブースター CS/BS-IF・UHFブースター CS/BS-IF・UHFブースター CS/BS-IF・UHFブースター CS/BS-IF・UHFブースター CS/BS-IF・UHFブースター CS/BS-IF・UHFブースター CS/BS-IF・UHFブースター CS/BS-IF・UHFブースター CS/BS-IF・UHFブースター								



Ţ

連

## 第31回 全国大会



花元副会長が決議文を米沢会長へ手渡す



花元英彰 副会長





テンパール

## 第31回電気工事業全国大会 全日電工連会長表彰



左から貫名氏、淡路氏、衣笠氏、五老海氏、岡本氏、城氏、守友氏



◇組合役員功労◇		(敬称略)	
広島県電気工事工業組合	貫名徹	(大栄電業株式会社)	
	淡路 孝志	(淡路電気工事株式会社)	
岡山県電気工事工業組合	衣笠豊	(株式会社衣笠電水工業)	
	五老海 幸男	(いさみ電業)	
鳥取県電気工事業工業組合	柏原清	(有限会社境電工)	
	岡本 安量	(有限会社ミナミ)	
山口県電気工事工業組合	城 英明	(城電気工業株式会社)	
	守友興亜	(株式会社上関電業社)	

「美しい」をデザインしました。 インカーブフォルムを採用







第560号	全	日電	I.	連	平成27年	12月1日	(4)
<image/> <image/> <image/> <image/>	Alter Alter		審査の結果、金賞を受 支援事業」が選ばれ、受20事業が応募された。  線及び配線器具等)寄贈	回もブロック選考を経て(合の「実習用資材(銅電工組を表彰するもの。今)岩手県電気工事業工業組優良事業を実施している(森林ボランティア活動」、	事例を紹介し、その中で 会の「環境保全のための ・ 「「「」」「「」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	第31回全 要是事業工組表彰 ですことのは、全国展現の で、 全国展現の で、 全国展現の で、 全国展現の で、 全国展現の で、 全国展現の で、 全国展現の で、 全国展現の で、 全国展現の で、 全国展現の で、 全国展現の で、 全国展現の で、 合国展現の で、 合国展現の で、 合国展現の で、 合同 で、 の で、 合同 で、 合同 で、 合同 で、 合同 で、 合同 で、 合同 で、 合同 で、 合同 で、 合同 で、 合同 で、 合同 一 の で の で、 の での で、 の の の の の の の の の の の の の	
With the full state state state.	武法を行った三重県青部	<b>年</b> 部		北海道電気工事業部会員大会の優良	昨年開催された全	る工組が受賞	工組青年部
第2回 優良事業工組表彰 受賞組合			子定だ。 予定だ。	は、大会当日に参加者に に募された全20事業と 行った。 応募された全20事業と 行った。		年	
工組名	事	業内容		~ P れ :	会 が 懮 さ 〝 事 ヨ أ 当 収 良 れ ゜ 業 ン 着		立
金賞三重県電気工事業工業組合青年部会	工業高校生との意見交換	会・次世代育成事業		もあい	、大会当日に参加者に 事例が収録された一子 「の事業内容の発表の全 」の事業内容の発表の全 」の事業内容の発表を った。		
<b>銅 賞</b> 埼玉県電気工事工業組合 青年部会	環境保全のための森林ボ			載く全方	◎ 41 充 20 0 イ 副 加た表事 発ト~ 考冊の業 素マ♪		会
銅 賞 岩手県電気工事業工業組合	実習用資材(銅電線及び	配線器具等)寄贈支援事業	業	る電	尼子全と をッ		

## 「街が元気だから業界も企業も元気を目指して」 分科会報告 仕事づくり」「ひとづくり」「ふるさとづくり」



活動やイベントへの参加、

意見交換会

意見交換会は、大会のサブテーマである「仕事づく り」「ひとづくり」「ふるさとづくり」について3分科 会で活発な意見交換を行い、テーマごとに集約した意 見が式典で報告された(報告内容は要約・敬称略)。



や防犯灯の清掃などの奉仕 意見を交換しました。 献活動と地元PRについて の業界のみならず、社会全 次につながる仕事を作って 取り組みを考えることで、 般に共通する大きなテーマ が必要です。自社に適した めの信用と信頼、実績作り 輝く明日の 輝く明日の雪 テーマに基づき、地域貢 このテーマは、われわれ まずは、元請けになるた 全国各地において、外灯 第二分科会 **第三分科会** テーマ「ふるさとづくり」 テーマ「ひとづくり」 テーマ「仕事づくり」 発表者 発表者 発表者 とが大切です。 います。 す。 く必要があります。 よう。 山田 岸田



## 第31回 全国大会



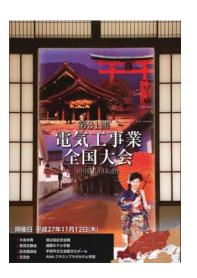
入交準備会議長(左)と前村大会実行委員長



第2回技能競技全国大会概要を報告した 沼尻技能競技委員長



全中国電工連の寺地副会長





中国4県理事長(後列左から広島・村上、岡山・清原、 島根・矢田、鳥取・寺地の各理事長)



宇部商工会議所の安部研一会頭



次回全国大会開催地の沖縄をPR















大会を裏で支えたスタッフ



